

実施状況報告

事業名	古文書解読講座
実施主体名	愛媛古文書研究会 愛媛県立図書館
日時	11月25日(日)10:00～12:00
場所	愛媛県立図書館5階多目的ホール
参加者	愛媛古文書研究会会員82名

温泉郡湯山村(現在の松山市湯山地区)庄屋の三好孫四郎による記録「湯山村公用書」をもとに、清水正史講師の解読・解説により、参加者はくずし字で書かれた当時の文字の読み方や明治維新期の松山の世情を学習しました。



事業名	秋のたっぷりおはなし会
実施主体名	愛媛県立図書館
日時	平成 24 年 11 月 3 日(土)14:00 ~ 16:00
場所	愛媛県立図書館1階キッズひろば
参加者	子ども・保護者・一般(65名)
5人のおはなしボランティアの方々にお世話になり、おはなし会を開きました。普段よりもたっぷりな時間で、ゆっくりとおはなしを楽しんでいただきました。また、祝日ということもあり、大勢の参加者がありました。 読み聞かせや紙芝居、エプロンシアターやパネルシアターなど、いろいろな方法でのおはなしや手遊びなどがあり、子どもも大人も楽しむことができました。 おはなし会の後、絵本を読んだり借りたりする方が大勢いて、「読書の秋」にふさわしい催しとなりました。	



事業名	子どもの読書活動推進のための研修会
実施主体名	愛媛県立図書館
日時	平成 24 年 11 月 16 日(金)14:00～16:30
場所	県立図書館5階多目的ホール
参加者	教職員、学校図書館関係者、読書ボランティア等(40名)
「子どもと絵本を楽しむために～本の選び方・プログラムの作り方～」というテーマで、専門家を招いての研修会を開催しました。 「子どもは今、生きていくための『ものさし』をつくっているとき、よい『ものさし』をつくるためによい本を」という講師の先生の言葉に、子どもに本を手渡す側の者として、責任の重さを感じるとともに、よい本を届けたいという意欲も湧いてきました。 絵本や昔話などのジャンルごとに、どのような観点で本を選んだらよいかを学び、今後さらに子どもの読書活動を推進していこうという気持ちを新たにしました。	

